

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果

京都市立双ヶ丘中学校

4月19日に、本校3年生を対象に実施された「全国学力調査」について、結果がまとめられました。本調査は、国語と数学の2教科のテストと同時に、生活習慣や学習環境に関する質問紙調査も実施されております。調査結果を踏まえ、生活習慣や学力との関係など、本校の子どものたちの状況をお伝えします。

総合結果（国語・数学）

国語A・B、数学A・Bすべての調査結果において、全国平均を上回っています。着実に数値は平均を上回り安定しています。また、国・数ともにA問題「主として知識」とB問題「主として活用」も全国平均を上回っているのが本校の特徴です。今後さらに知識を身につけ、その知識を活用して考え、主体的に学習に取り組む態度を身につけることが大切です。

国語科より

全体的には、よくできていましたが、語句の問題や、書く力を問う問題で少し弱さが見えました。「読む力」の問題については、高いポイントでした。多様な表現力を身につけるために、ことわざや慣用句などを使うようにしましょう。今後、言語活動を行う中での学習を大切にしましょう。

多様な表現力を身につけるため、ことわざや慣用句を使うようにしましょう。

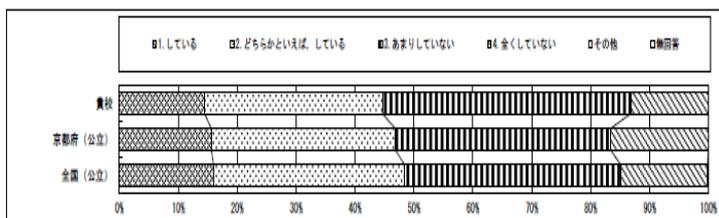
数学科より

全体を通して正答率、解答率ともに高いです。特に、確率を求める問題などが含まれる「資料の活用」では、特に高いポイントでした。反復練習で解き方のパターンは習得できています。今後、数学的な意味を理解し、解答に至るまでの経過を大切に、用語や問題の意味を理解して苦手を克服しましょう。

解答に至るまでの過程を大切にして単元に苦手意識を持たないようにしましょう。

生徒質問紙調査から見える課題①

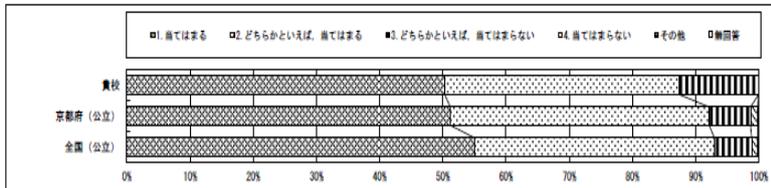
質問番号	質問事項									
(21)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	14.5	30.2	42.1	13.2					0.0	0.0
京都府（公立）	15.6	31.2	36.5	16.6					0.0	0.0
全国（公立）	16.0	32.4	36.7	14.9					0.0	0.1



左は「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」ですが、全国平均より値が少し低くなっています。家庭において見通しを持って計画的な学習を大切に、主体的に学習に取り組む態度や習慣を身につけていきましょう。

生徒質問紙調査から見える課題②

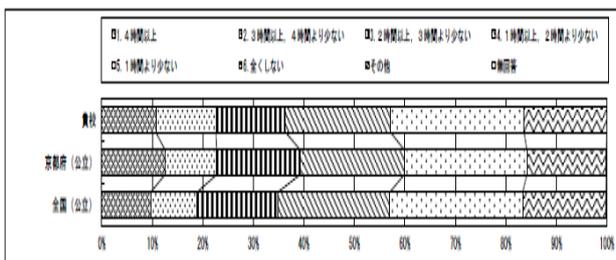
質問番号	質問事項									
(8)	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	50.3	37.1	12.6	0.0					0.0	0.0
京都府(公立)	51.1	40.9	6.5	1.2					0.0	0.1
全国(公立)	55.1	37.9	5.9	1.0					0.0	0.1



左は「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」ですが、全体的に平均値が少し低いです。自らの考えを広め深めるためにも、最後まで意見を聞き物事の多面性と多様な表現を通し思考を広げましょう。

生徒質問紙調査から見える課題③

質問番号	質問事項									
(12)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯ゲーム機、スマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	10.7	11.9	13.8	20.8	26.4	16.4			0.0	0.0
京都府(公立)	12.5	10.2	16.5	20.6	24.3	15.7			0.1	0.0
全国(公立)	9.7	9.2	16.0	22.2	26.3	16.6			0.0	0.1



1日2時間以上テレビゲームをしている生徒の割合を合計すると、本校は36.4%となります。全国平均の34.9%を少し上回っています。携帯電話やスマートフォンの依存症にならないためにも、お子たちの携帯電話やスマートフォンの使用に関するルールについて、ご家庭でしっかり話し合っていたいただきたいと思います。

全体を通した本校の成果と課題

国語と数学の学力調査の結果は、値を見たところでは、順調な上昇傾向を見せています。とくに、A問題「主として知識」とB問題「主として活用」とともに全国平均を上回っているのが本校の特徴だと思います。机上の座学に限らず、道徳の授業など様々な取組をこの数年間で取り組んできた結果が表れてきているのではないかと考えます。今後、子どもたちが自分の課題をしっかり掌握していく中で、校内においても授業改善を行っていきたいと思っています。あくまでこれらの数値は平均値であり、生徒個々の数値を見比べてみると、様々な課題が浮かんでくることも事実です。それらをよく分析し今後の教育活動に活かしたいと考えています。

保護者の皆様へ

全国調査は、子どもたちの学習状況を知り、子どもたちの可能性を更に伸ばし、課題を解決していくためのものです。結果が学力の全てを表しているのではなく、順位を競うものでもありません。学力は、学校・家庭・地域での地道な積み重ねによって定着していくものであり、望ましい生活習慣や日々の学習習慣がその基盤になります。今後とも引き続き子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりにご協力をお願いいたします。